



各報道機関 様

KJ00631594

2026年4月15日

発信課	環境部環境総務課環境保全担当
担当者	郷路
連絡先	電話 25-9790
	FAX
	E-mail kankyo_hozen@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 <input checked="" type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
日程	令和8年4月28日 ~ 令和8年5月8日
発表項目 (行事名)	アズマヒキガエル捕獲体験学習会
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>市内の公園で指定外来種であるアズマヒキガエルの捕獲体験学習会を開催します。</p> <p>趣旨：アズマヒキガエル捕獲体験学習会 日時：4月28日、29日、5月1日、2日、8日 5月1日・5月2日は19:00～、 その他の日程は19:30～ 場所：北彩都ガーデン（4月28日、5月2日） 東部中央公園（4月29日） 神楽岡公園（5月1日、8日）</p> <p>詳細は添付資料をご確認ください。</p>
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に 当たってのお願い	当日は19:30～21:00（講座のある日は19:00～21:00）対応可能です
備考	



アズマヒキガエル

捕獲体験学習会



主催：旭川市 共催：上川総合振興局

北彩都ガーデン	4月28日(火)	
	5月2日(土)	※講座あり
東部中央公園	4月29日(水)	
神楽岡公園	5月1日(金)	※講座あり
	5月8日(金)	

※申込者数が一定数に満たない場合や天候(荒天、低温等)によっては中止・順延となる可能性があります。

時間 5/1、5/2 19:00~21:00(講座あり)
その他の日程 19:30~21:00

講座講師 北海道教育大学旭川校 准教授 奥寺 繁 氏

同行ガイド 旭川市旭山動物園職員
4/28、4/29、5/8(予定)

持ち物・服装 懐中電灯、軍手、雨合羽、長靴、汚れてもよい服装

集合場所 神楽岡公園：緑のセンター
北彩都ガーデン：ガーデンセンター
東部中央公園：公園駐車場(テニスコート近く)

参加上限 各日20人まで(先着順)

内容 アズマヒキガエル講座(講座ありの場合)
公園内でアズマヒキガエル捕獲体験

申込方法 申込フォームから申し込みまたは
下記担当まで電話

担当 旭川市環境総務課 0166-25-9790

申込フォームはこちら



指定外来種アズマヒキガエルについて

アズマヒキガエルは本州に広く分布しますが、北海道においては、津軽海峡を越えて人為的に持ち込まれた外来種です。北海道生物多様性保全条例に基づく「指定外来種」として、次のとおり取り扱うよう定められています。



1. 野外に放つことを禁止。
2. 飼養等する場合は「特定飼養等施設」に収容する。
3. 販売業者は指定外来種の購入者に対し、上記2点について説明する。

なお、指定外来種を野外に放つこと等の行為は、中止命令を受けることなどがあり、違反すると、罰則（30万円以下の罰金）を受けることがあります。

アズマヒキガエルの特徴

- ずんぐりした体形の国内最大級のカエル。（頭胴長 8～16cm）
- 目の後方に大きな分泌腺をもち、身を守るために白い毒液を汗のように分泌することがある。毒液に素手で触ると手が荒れることがある。
- 背面に多数の丸い小隆起、腹面に白く不規則な小黑斑をもつ。
- 長いひも状のゼリーに包まれた卵（10,000 個程度）を産む。ふ化までに要する期間は、7～10 日。

アズマヒキガエルの行動

- 主に陸上で生活し、極端な乾燥下でなければ生存可能。（水辺を必要とするのは幼体まで）
- 昼間は暗い場所（石の間や植え込みの中など）で眠り、夜になると動き出す。（夜行性）
- 地面を這って移動し、昆虫・ミミズなど動くものは何でも食べる。ジャンプ力が弱い。
- 春に冬眠から覚めると、池や水たまりなどの産卵場所へ移動する。
- 体が大きい割に鳴き声は比較的弱く、「クッククッ・・・」と聞こえる。
- 繁殖行動を終えた個体は産卵場所から分散し、もとの陸上生活に戻る。